

競技方法および大会規定〈男子〉

<出場資格>

滋賀県高体連サッカー専門部登録校の1年生加盟登録選手とする。

1年生が11人に満たない場合、2, 3年生の出場を認めるが、その出場は最小限とする。

合同チーム(選手数、チーム数の制限なし)の参加を認める。

- (1) 参加チームを8ブロックに分け予選リーグを行い、ブロック代表8チームによる決勝トーナメントを行う。
- (2) 試合時間は60分でインターバルを5分とし、予選リーグ戦は勝点(勝ち3点、引き分け1点、負け0点)の上位1チーム(勝点と同じ場合は得失点→総得点→対戦チームの勝敗→抽選で順位を決める)が決勝トーナメントに進む。決勝トーナメントで勝敗の決しないときは、ペナルティーキック方式によって次回戦に進むチームを決定する。棄権の場合は5-0とする。
- (3) 選手交代は最大9名までとする。交代は随時、主審の許可を得て行う。この場合、必要事項を記入した選手交代票を本部運営委員または第4審判まで提出し、ハーフウェイラインより入ること。
- (4) 選手エントリーは日本サッカー協会登録選手であればフリーとし、試合ごとにメンバー用紙で先発選手11名と交代要員9名以内の登録を行う。なお統一されたユニフォーム(カラー、デザイン、プリント等)を使用すること。(背番号26以上の背番号でもかまわない。) また、選手を追加登録する場合は、学年を問わず選手エントリー変更届を提出すること。(5名以上でも可)
- (5) 試合開始30分前までに、専門部印が押印された受けた参加申込書兼メンバー用紙のコピー2部に必要事項を記入し、選手証を添えて本部および相手チームに提出しなければならない。選手証により本人確認ができない場合、その選手は出場できない。(選手証の交付が間に合わないときは、追加登録連絡票のコピーを提出すること。)
- (6) ベンチに入ることのできる人数は、交代要員9名、チーム役員6名とし、メンバー用紙にて特定されなければならない。特定された者の中から、その都度1名の者のみが戦術的指示を与えることが出来る。この1名の者は特定の1人に限定される必要はない。
- (7) 本大会において主審より退場を命じられた選手・役員等は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会の規律委員会決定する。出場停止を受けた場合、フィールド、ベンチ、ロッカールーム等の区域に立ち入ることを禁止する。観客席で観戦することは認められているが、他の選手への指示は禁止する。
- (8) 本大会において累積された警告が2回となった選手は、本大会の次の1試合に出場できない。
- (9) その他は「日本サッカー協会競技規則」による。
- (10) 落雷等による危機事象により審判員や大会本部より試合が中止された場合、再試合を行うことが原則であるが、大会本部の判断で残り時間の消化により試合を成立させることもある。さらに、施設面、安全管理面、日程面等で再試合が不可能な場合、大会本部において試合を成立させること、また抽選等によって勝者(次回戦へ進むチーム)を決定することもある。